

5月の防犯対策



令和3年5月1日発行
(公社)滋賀県防犯協会



「防犯CSR活動とは・・・」

CSRとは、「Corporate Social Responsibility」の略で、「企業の社会的責任」と訳され環境保護、地域貢献等、純粋に財務的な活動以外の分野において、企業が持続的な発展を目的として行う自主的取り組みを言います。

近年、防犯の分野で活動に取り組む事業者も増加しています。防犯CSR活動は、犯罪の起きにくい社会づくりを実現し、地域住民等の安全安心の向上につながるものです。

「活動による企業のメリット」

自主的に防犯活動を行うことで、地域社会からの信頼度の向上が期待されます。また、顧客、従業員、地域住民の安心の醸成にも貢献できます。事業者が社会的責任を果たすことは企業のイメージアップにつながります。

- 地域住民からの信頼度アップ
- 職場の活性化、勤労意欲の増進
- 従業員の防犯意識の向上
- 社会貢献による企業価値、知名度の向上
- 犯罪減少による地域ブランド力の向上

無理のない範囲でできる事から始めてみませんか。

企業の活動例

直接活動

通学路における児童の見守り活動、防犯パトロール、防犯カメラ設置への協力など



情報発信

防犯に関する広報啓発チラシの作成、配布、自社商品への防犯標語の記載など

支援活動

防犯団体への活動時に着用するベスト等の寄贈、防犯団体に対する自社サービスの割引など

環境整備

従業員への教育・研修による防犯意識の向上、落書き消し等の環境美化活動など

警察との協力関係が重要

警察は、防犯CSR活動に取り組む事業者がより活動しやすくなるよう、犯罪情報の提供や活動方法に関わる助言などの支援を行っています。

- 犯罪情報の提供
広報啓発活動や地域住民の見守りに役立つ犯罪の発生情報を各地域の事業者に提供
- 活動方法の助言
防犯カメラの設置場所や録画映像の管理方法などについて必要な助言指導
- 活動事例の紹介
警察のホームページ等で事業者の活動事例を掲載して広く周知など

※ 防犯活動に取り組む地域住民やボランティアとの協力体制を築くことも大切です。

(注意) 4月に入っても二重電話詐欺の被害が続出しています。

○ 大津市の無職女性(69)の自宅電話に市職員を名乗る男から「保険金を払いすぎて還付金がある。」と言われてATMに誘導され指示どおりの動作をして指定口座に50万円を振り込まされました。

○ 大津市の無職男性(79)の自宅電話に県防犯協会や企業団体を名乗る男から「詐欺グループの名簿にあなたの名前がある。」「他人があなたの登録番号で放射能測定機を購入し、法律違反になる。示談金が必要。」などと電話があり宅配便で現金を送り526万円を騙し取られました。

○ 彦根市の無職女性(84)にJA職員を名乗る男から「あなたの通帳の口座番号と暗証番号を教えてください。」と電話があり、その後自宅を訪れた男に、女性が目を離した隙にキャッシュカードをすり替えられ、現金50万円を引き出されました。

○ 高島市の無職女性(85)の自宅電話に防犯協会を名乗る男から「あなたの個人情報不正に使われ会社に登録されている」などと電話があり、その後複数の男から電話で「違法行為がある。」「民事訴訟で助ける。」「と告げられ、請求されるまま保証金や弁護士費用として宅配便で現金を送り、830万円を騙し取られました。

お金やキャッシュカード等の話は信用してはいけません。すぐにご家族や警察に相談してください。また、自宅電話は留守番設定にし、直接話さないようにしてください。

当協会の目的や活動にご賛同いただける賛助会員を募集しています。会員の皆様には、「賛助会員の証」のほか、機関誌等の各種資料をお届けさせていただきます。

